

2010年3月期第1四半期決算の概要 (2009年4月～6月)

東レ株式会社

I. 2010年3月期第1四半期決算の概要

2010年3月期第1四半期連結決算概要	(P3)
営業外収支	(P4)
特別損益	(P5)
資産・負債・純資産、フリー・キャッシュ・フロー	(P6)
設備投資額・減価償却費	(P7)
事業セグメント別売上高・営業利益	(P8)
事業セグメント別業績	(P9-16)
事業セグメント別営業利益 4Qvs1Q比較	(P17)
営業利益増減要因分析	(P18)
主要子会社収益状況	(P19)

II. 2010年3月期第2四半期連結累計期間業績見通し

第2四半期連結累計期間業績見通し	(P21)
事業セグメント別業績見通し	(P22)

I . 2010年3月期第1四半期決算の概要 (2009年4月～6月)

2010年3月期第1四半期連結決算概要

Innovation by Chemistry

単位: 億円

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減
売上高	3,874	2,787	- 1,087 (-28.1%)
売上原価	3,149	2,313	- 837 (-26.6%)
売上総利益	725	474	- 251 (-34.6%)
(売上高総利益率)	18.7%	17.0%	-1.7 ポイント
販売費及び 一般管理費	592	498	-95 (-16.0%)
(売上高販管費比率)	15.3%	17.9%	+2.6 ポイント
営業損益	132	▲ 24	-156 (-)
(売上高営業利益率)	3.4%	-0.9%	-4.3 ポイント
営業外収支	▲ 8	▲ 52	-44
経常損益	125	▲ 76	-201 (-)
特別損益	▲ 32	▲ 26	+5
税前提損益	93	▲ 102	-195 (-)
四半期純損益	44	▲ 74	-118 (-)

為替レート

<円/US\$>

(09/3 1Q) → (10/3 1Q)

期中平均 : 104.6 → 97.3

期末 : 106.4 → 96.0

<円/ユーロ>

(09/3 1Q) → (10/3 1Q)

期中平均 : 163.4 → 132.6

期末 : 168.1 → 135.5

原油価格

<US\$/バレル> (DUBAI FOB)

(09/3 1Q) → (10/3 1Q)

期中平均 : 116.8 → 59.1

(注)3月期決算会社は4~6月の業績、12月期決算会社は1~3月の業績を連結

営業外収支



Innovation by Chemistry

億円

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	特記事項
営業外収益	46	21	-25	
受取利息及び配当金	15	10	-5	
持分法による投資利益	17	-	-17	
雑収入	14	11	-4	
営業外費用	▲ 54	▲ 73	-19	
支払利息	▲ 26	▲ 25	+2	
持分法による投資損失	-	▲ 7	-7	
雑損失	▲ 27	▲ 41	-14	
営業外収支	▲ 8	▲ 52	-44	
金融収支	▲ 11	▲ 15	-3	

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

特別損益



Innovation by Chemistry

億円

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	特記事項
特別利益	21	1	-20	
有形固定資産売却益	4	1	-4	
投資有価証券売却益	17	-	-17	
その他	0	-	-0	
特別損失	▲ 53	▲ 27	+26	
有形固定資産処分損	▲ 9	▲ 6	+4	
投資有価証券評価損	▲ 0	▲ 20	-20	
関係会社事業損失	▲ 28	▲ 0	+28	
たな卸資産評価損	▲ 12	-	+12	
その他	▲ 4	▲ 1	+2	
ネット特別損益	▲ 32	▲ 26	+5	

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

資産・負債・純資産、フリー・キャッシュ・フロー **TORAY**

Innovation by Chemistry

億円

	09年3月末	09年6月末	増減	特記事項
資産合計	15,236	15,315	+79	
流動資産	6,559	6,464	-95	
有形固定資産	5,963	5,974	+12	
無形固定資産	105	107	+2	
投資その他	2,609	2,770	+161	投資有価証券の評価差額の増加等

	09年3月末	09年6月末	増減	特記事項
負債合計	10,110	10,083	-27	
流動負債	4,608	4,549	-59	
固定負債	5,502	5,534	+32	
純資産合計	5,126	5,232	+106	

有利子負債残高	6,639	6,872	+232	
---------	-------	-------	------	--

D/Eレシオ	1.42	1.44	+0.02	
--------	------	------	-------	--

＜フリー・キャッシュ・フローの状況＞ 億円

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減
営業活動	▲48	▲1	+47
投資活動	▲283	▲147	+136
フリー・キャッシュ・フロー	▲331	▲148	+183

設備投資額・減価償却費



Innovation by Chemistry

億円

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	特記事項
設備投資額	158	84	-74	東レ:34、国内:11、海外:38
減価償却費 ー)	201	180	-22	東レ:90、国内:24、海外:65
振替・除却等	▲ 219	107	+327	
有形固定資産増減	▲ 263	12		

主な設備投資：
 <国内> 東レ :炭素繊維設備

事業セグメント別売上高・営業利益

TORAY

Innovation by Chemistry

単位：億円

	売上高			営業利益		
	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減
繊維	1,450	1,121	-329 (-22.7%)	31	▲ 11	-42 (-)
プラスチック・ケミカル	1,068	708	-360 (-33.7%)	35	▲ 9	-44 (-)
情報通信材料・機器	623	502	-121 (-19.4%)	36	15	-21 (-58.9%)
炭素繊維複合材料	197	99	-97 (-49.5%)	33	▲ 8	-41 (-)
環境・エンジニアリング	386	222	-165 (-42.6%)	▲ 7	▲ 15	-7 (-)
ライセンスその他	150	135	-15 (-10.0%)	1	▲ 3	-4 (-)
(内医薬・医療材)	104	105	+0 (+0.3%)	▲ 6	▲ 4	+2 (-)
計	3,874	2,787	-1,087 (-28.1%)	130	▲ 30	-160 (-)
消去又は全社				3	6	+4
連結	3,874	2,787	-1,087 (-28.1%)	132	▲ 24	-156 (-)

事業セグメント別業績(繊維)



Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	283	207	-76	(-26.9%)
	国内	681	576	-105	(-15.4%)
	海外	485	337	-148	(-30.5%)
	計	1,450	1,121	-329	(-22.7%)
営業利益	東レ	2	▲ 20	-21	(-)
	国内	21	7	-14	(-68.3%)
	海外	9	▲ 1	-11	(-)
	修正	▲ 0	4	+4	
	計	31	▲ 11	-42	(-)

<主要関係会社>

国内: 東レインターナショナル、一村産業、蝶理 他

アジア: PENFABRIC(マレーシア)、LUCKYTEX(タイ)、ITS(インドネシア)、TFNL(中国) 他

欧米: ALCANTARA(イタリア) 他

東レ: 減収減益

衣料用途は一部のSPA向けを除き総じて不振継続、産業用途も自動車用途をはじめとして需要が大幅に減少。在庫水準適正化のための減産を継続。

国内子会社: 減収減益

商事子会社の一部の縫製品事業は堅調に推移するも、全体では国内外の景気悪化の影響を受け、低調に推移。

海外子会社: 減収減益

景気悪化の影響を背景にした需要減少に伴い、韓国のポリエステル長繊維事業や中国の不織布事業など一部を除き、総じて販売量が減少。

事業セグメント別業績(プラスチック・ケミカル)

TORAY

Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	231	143	-88	(-38.2%)
	国内	400	299	-101	(-25.2%)
	海外	437	266	-171	(-39.2%)
	計	1,068	708	-360	(-33.7%)
営業利益	東レ	▲ 4	▲ 29	-25	(-)
	国内	29	9	-19	(-67.9%)
	海外	7	10	+3	(+44.7%)
	修正	4	0	-4	
	計	35	▲ 9	-44	(-)

<主要関係会社>

国内: 東レフィルム加工、
東レ・ファインケミカル、
曾田香料、蝶理 他

海外: TPA(アメリカ)、TPM(マレーシア)、
TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

東レ: 減収減益

自動車用途や電機・電子用途での需要不振が継続し、樹脂、フィルムとも総じて出荷は低調に推移。在庫水準適正化のための減産を継続。

国内子会社: 減収減益

ファインケミカル子会社や商事子会社等、総じて需要減少の影響を受け、低調に推移。

海外子会社: 減収増益

全般的に需要減少の影響を受けるも、マレーシアの樹脂子会社は、中国内需及びアセアン向けに拡販。米国フィルム子会社も堅調に推移。

事業セグメント別業績(情報通信材料・機器) **TORAY**

Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	298	219	-79	(-26.6%)
	国内	153	170	+17	(+10.8%)
	海外	172	114	-58	(-33.9%)
	計	623	502	-121	(-19.4%)
営業利益	東レ	21	▲ 2	-23	(-)
	国内	7	11	+3	(+45.6%)
	海外	6	5	-1	(-17.8%)
	修正	1	1	-0	
	計	36	15	-21	(-58.9%)

<主要関係会社>

国内: 東レエンジニアリング、
東レフィルム加工 他

海外: TPA(アメリカ)、TPEu(フランス)、
TSI(韓国)、STEMCO(韓国)
他

東レ: 減収減益

世界的な景気後退の影響を受け、前年同期比では、減収減益。PETフィルムを中心に在庫水準適正化のための減産を継続。足元の需要は、フラットパネルディスプレイメーカーの稼働率向上により回復傾向。

国内子会社: 増収増益

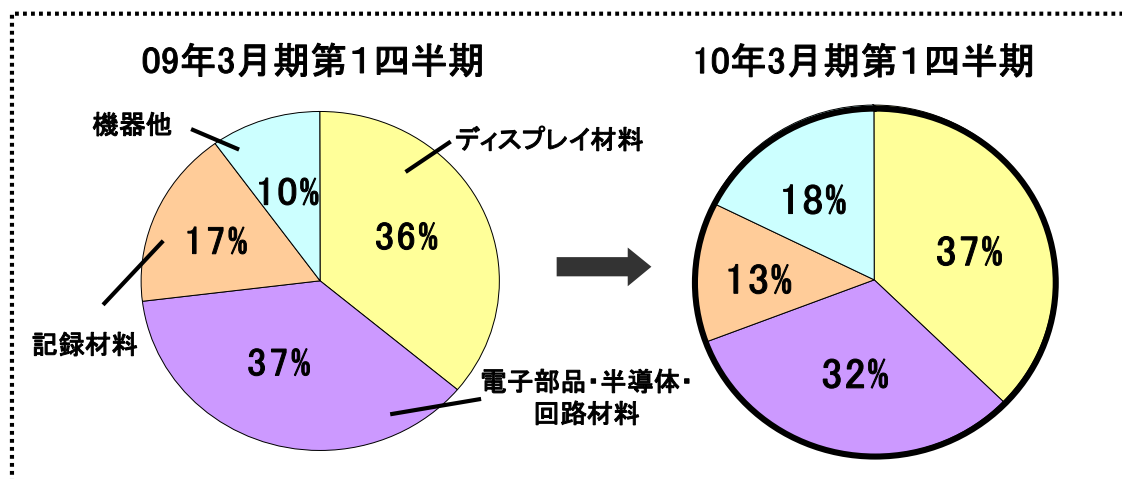
IT関連機器子会社は、液晶カラーフィルター製造装置の出荷が前年同期比で増加。

海外子会社: 減収減益

フラットパネルディスプレイ関連の需要は回復傾向にあるものの、記録材料等の荷動きは低調。

情報通信材料・機器セグメントの売上高の詳細 **TORAY** Innovation by Chemistry

【サブセグメント別売上高比率】



【サブセグメント別売上高推移】

(単位:億円)

	09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減率
ディスプレイ材料	225	187	-17%
電子部品・半導体・回路材料	230	160	-30%
記録材料	107	65	-39%
機器他	62	89	+45%
情報通信材料・機器セグメント合計	623	502	-19%

サブセグメント名	内訳
ディスプレイ材料	FPD用フィルム、FPD用フィルム加工品、PDPペースト、カラーフィルター、カラーフィルター用ペースト、ケミカル材料、有機EL材料他
電子部品・半導体・回路材料	電子部品・回路用フィルム、FPC用銅張ポリイミドフィルム、TAB用接着テープ、半導体・電子部品用接着シート、半導体コーティング材料、CMPパッド、2層銅張ポリイミドフィルム、TABテープ・C/O加工品、樹脂材料、樹脂加工品他
記録材料	磁気材料、TTR (Thermal Transfer Ribbon)・受容紙用フィルム、印刷システム材料他
機器他	液晶スリットコーター、ダイボンディング装置、検査装置、PDP用装置・部品、商社、システム、サービス他

事業セグメント別業績(炭素繊維複合材料) 'TORAY'

Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	123	73	-50	(-40.7%)
	国内	98	46	-52	(-53.3%)
	海外	181	60	-121	(-66.7%)
	修正	▲ 206	▲ 80	+126	
	計	197	99	-97	(-49.5%)
営業利益	東レ	9	▲ 15	-24	(-)
	国内	1	0	-1	(-75.5%)
	海外	16	▲ 3	-19	(-)
	修正	7	10	+3	
	計	33	▲ 8	-41	(-)

<主要関係会社>

国内: 東レインターナショナル
海外: SOFICAR(フランス)、
CFA(アメリカ)、TCA(アメリカ)

本セグメントでは、日米欧3拠点のグローバルオペレーションの規模が大きく、実態を正しく表すために、内部売上高の消去を外枠で記載しています。

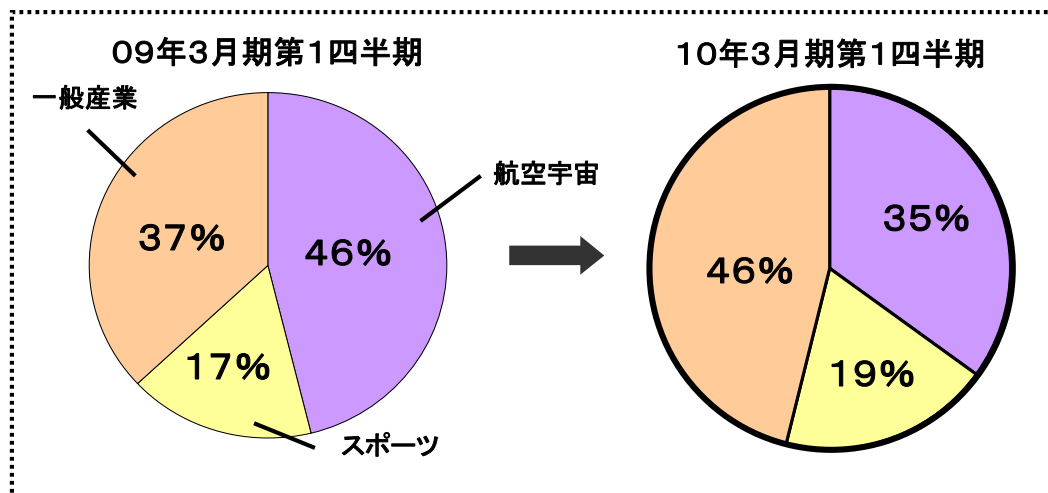
世界的な景気悪化の影響を受けて、航空宇宙、スポーツ、一般産業の各用途で需要が低迷。このため当社グループも既存設備の生産調整や新規設備の稼働開始延期を実施。

炭素繊維複合材料セグメントの売上高の詳細



Innovation by Chemistry

【サブセグメント別売上高比率】



サブセグメント名	用途
航空宇宙	民間航空機 人工衛星 他
スポーツ	ゴルフ 自転車 釣り竿 ラケット 他
一般産業	圧力容器・タンク 自動車 船舶 風車 パソコン用筐体 土木建築 機械部品 燃料電池関連部材 他

【サブセグメント別売上高推移】

(単位:億円)

サブセグメント	09年3月期第1四半期	10年3月期第1四半期	増減率
航空宇宙	89	34	-61%
スポーツ	34	19	-44%
一般産業	74	46	-38%
炭素繊維複合材料セグメント合計	197	99	-50%

事業セグメント別業績(環境・エンジニアリング)



Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	17	12	-5	(-26.9%)
	国内	364	203	-161	(-44.2%)
	海外	6	6	+0	(+6.8%)
	計	386	222	-165	(-42.6%)
営業利益	東レ	▲ 5	▲ 5	+0	(-)
	国内	1	▲ 7	-7	(-)
	海外	▲ 2	▲ 3	-1	(-)
	修正	▲ 1	0	+1	
	計	▲ 7	▲ 15	-7	(-)

<主要関係会社>

国内: 東レ建設、
東レエンジニアリング、
東レACE、水道機工 他

東レ: 減収利益横這い

逆浸透膜や精密ろ過膜の荷動きは堅調に推移したが、為替変動の影響を受けた。家庭用浄水器の輸出ビジネスも低調に推移。

国内子会社: 減収減益

建設子会社は、建設事業で完成工事案件が減少。商事子会社は、機械輸出取り扱い高が大幅に減少。

海外子会社: 売上横這い減益

事業セグメント別業績(ライフサイエンスその他)



Innovation by Chemistry

単位: 億円

		09年3月期 第1四半期	10年3月期 第1四半期	増減	
売上高	東レ	16	18	+2	(+15.3%)
	国内	129	110	-19	(-14.8%)
	海外	5	7	+2	(+32.9%)
	計	150	135	-15	(-10.0%)
	(内医薬・医療材)	104	105	+0	(+0.3%)
営業利益	東レ	▲ 7	▲ 4	+3	(-)
	国内	7	▲ 1	-8	(-)
	海外	1	1	-0	(-6.5%)
	修正	0	1	+1	
	計	1	▲ 3	-4	(-)
	(内医薬・医療材)	▲ 6	▲ 4	+2	(-)

<主要関係会社>

国内: 東レ・メディカル、
東レリサーチセンター、
東レエンタープライズ 他

医薬・医療材: 売上横這い利益改善

医薬事業が堅調に推移、人工腎臓は販売量伸長も為替変動の影響を受けた。

その他: 減収減益

国内商事子会社の取り扱い高や分析サービス子会社の受注高が減少。

事業セグメント別営業利益 4Qvs1Q比較

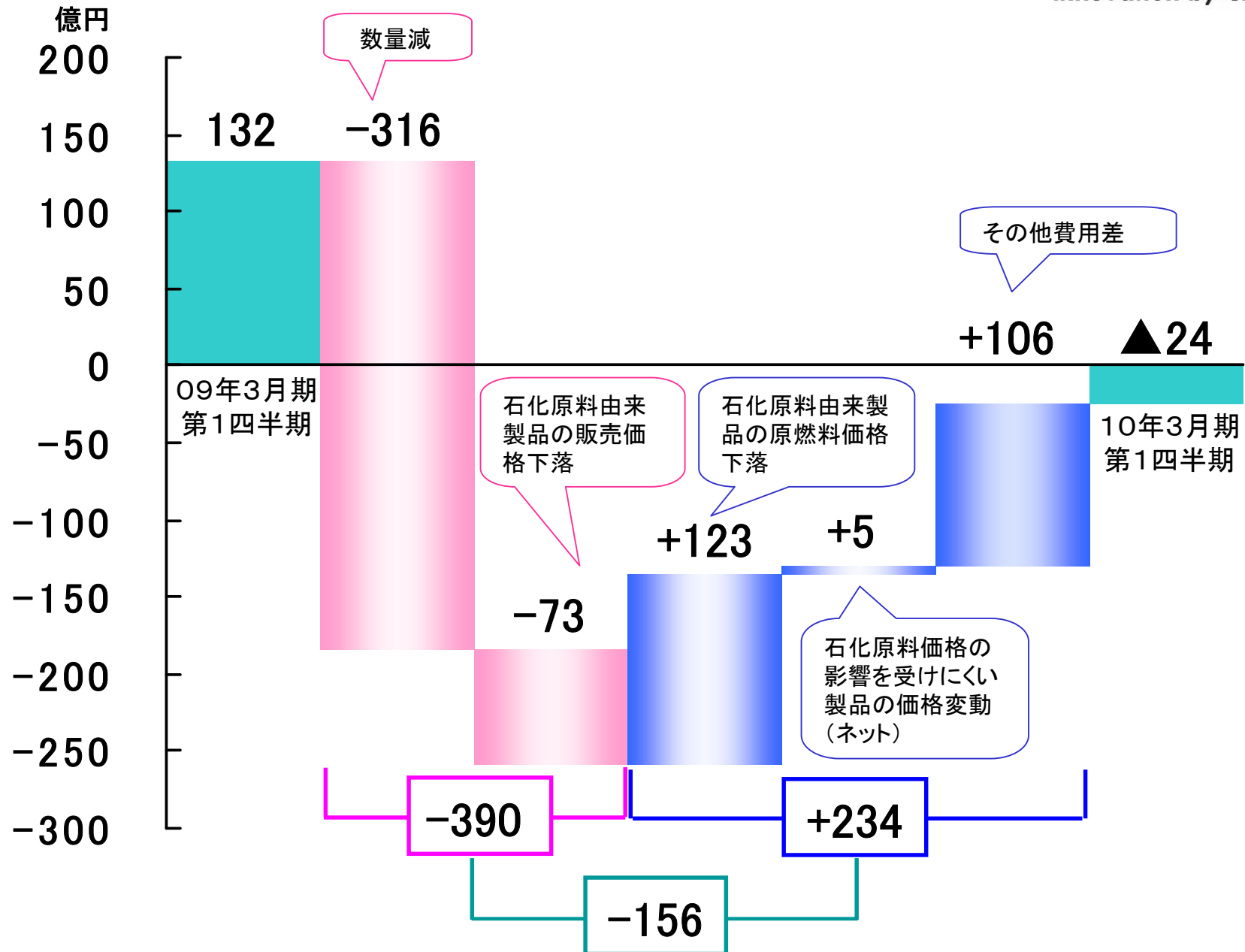
TORAY

Innovation by Chemistry

億円

事業セグメント	営業利益 09年3月期4Q→ 10年3月期1Q ()内差異	増減益要因
繊維	▲23→▲11 (+12)	・東レ単体は、衣料用途は厳しい事業環境が継続も、産業用途はサプライチェーンでの在庫調整が進展し、減産を緩和。
プラスチック ・ケミカル	▲67→▲9 (+58)	・東レ単体及び国内子会社は、ユーザーでの在庫調整が進展し、販売量が増加。減産も緩和。 ・マレーシア樹脂子会社は、中国内需やアセアン向けに販売量を拡大したことに加え、スプレッド改善等があり、業績改善。
情報通信材料 ・機器	▲30→15 (+44)	・液晶パネル製造メーカー各社の稼働率向上を受け、当社のFPD関連材料の販売量が増加。
炭素繊維 複合材料	▲3→▲8 (-5)	・景気後退の影響及びサプライチェーンでの在庫調整の継続により、各用途とも需要減少。
環境・エンジニアリング	29→▲15 (-44)	・国内子会社の売上が4Qに集中する傾向がある。
ライフサイエンス その他	23→▲3 (-26)	・売上が4Qに集中する傾向がある。
消去または全社	▲2→6 (+8)	
連結	▲71→▲24 (+47)	

営業利益増減要因分析



主要子会社収益状況

Innovation by Chemistry

億円

	売上高			営業利益		
	09年3月期 1Q実績	10年3月期 1Q実績	増減	09年3月期 1Q実績	10年3月期 1Q実績	増減
東レインターナショナル	1,011	679	-332	15	11	-4
東レエンジニアリング	139	169	+30	2	7	+4
東レ建設	124	66	-58	5	▲2	-7
東レフィルム加工	118	105	-13	5	3	-2
東レメディカル	86	82	-4	0	▲2	-2
TSI(韓国)	212	139	-74	8	11	+3
TPM(マレーシア)	173	127	-45	▲2	4	+6

在東南アジア・子会社 *1	繊維	279	164	-115	3	▲2	-6
	プラスチック・ケミカル	198	137	-61	1	5	+4
	その他	22	15	-6	▲1	0	+1
	計	499	316	-182	4	3	-1
在中国・子会社 *2	繊維	178	142	-36	▲4	▲5	-1
	プラスチック・ケミカル	103	57	-46	2	▲1	-2
	その他	31	19	-12	2	0	-3
	計	312	217	-95	0	▲6	-5
在外・フィルム子会社 *3	プラスチック・ケミカル	224	135	-89	4	7	+3
	情報通信材料・機器	95	62	-33	6	2	-4
	計	318	197	-121	10	9	-0

*1: ITS、ETX、ISTEM、ACTEM、CENTEX、Penfibre、PAB-G、TTS、LTX、TTTM、TPM 単純合計

*2: TFNL、TSD、TAK/TAZ、TJQ、TPN、TCH、TSL、THK-G、TPHK/TPSZ、RKH/RKZ、TFH/TFZ 単純合計

*3: TSI、Penfibre、TPA、TPEu、TFH/TFZ 単純合計

Ⅱ. 2010年3月期第2四半期連結累計期間 業績見通し (2009年4月～9月)

第2四半期連結累計期間業績見通し



Innovation by Chemistry

億円

	前年同期 実績	今回見通し	増減	期初見通し	期初見通し との差異
売上高	8,009	5,900	-2,109 (-26.3%)	5,700	+200
営業損益	303	▲ 50	-353 (-)	▲ 150	+100
経常損益	275	▲ 120	-395 (-)	▲ 200	+80
当期純損益	105	▲ 120	-225 (-)	▲ 200	+80

備考：為替レート的前提は、95円/US\$ (7月以降)
原油価格見通しは、70US\$/B(DUBAI FOB) (7月以降)

(注)通期の業績予想につきましては、外部環境の動向等を踏まえ、第2四半期決算発表時に見直しを行う予定です。

事業セグメント別業績見通し(売上高/営業利益) **TORAY**

Innovation by Chemistry

<第2四半期連結累計期間>

単位: 億円

	売上高			営業利益			10年3月期 期初見通し との差異	
	前年同期 実績	今回 見通し	増減	前年同期 実績	今回 見通し	増減	売上高	営業利益
繊維	3,005	2,350	-655 (-21.8%)	62	▲ 15	-77 (-)	+50	+25
プラスチック・ケミカル	2,194	1,450	-744 (-33.9%)	82	▲ 20	-102 (-)	+100	+10
情報通信材料・機器	1,312	1,000	-312 (-23.8%)	96	30	-66 (-68.8%)	+100	+50
炭素繊維複合材料	381	200	-181 (-47.5%)	56	▲ 30	-86 (-)	-50	-
環境・エンジニアリング	804	600	-204 (-25.4%)	2	▲ 15	-17 (-)	-	+5
ライフサイエンスその他	313	300	-13 (-4.0%)	8	▲ 5	-13 (-)	-	+5
(内医薬・医療材)	221	230	+9 (+4.0%)	▲ 7	▲ 5	+2 (-)	+20	+5
消去又は全社				▲ 3	5	+8		+5
連結	8,009	5,900	-2,109 (-26.3%)	303	▲ 50	-353 (-)	+200	+100

本資料中の2010年3月期第2四半期連結累計期間の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。